

令和3年度第2回「北区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会」

(書面協議)におけるご意見と回答

【協議事項1】令和3年度 計画推進のための取組み状況について

No.	ご意見	回答	担当
1	広報手段としてホームページ掲載が実際にはどの程度の住民による閲覧があるのかを把握されているのかどうか。(自分ではほとんど利用しないので)	令和4年4月の市ホームページアクセス数は5,388,404件です。また、SNS「きたっこきずなメール」登録者数:312名、「新潟市公式」登録者数:67,875名です	障がい福祉係
2	高校進学に向けた相談支援事業はとても良いことですが、実際に今年度は何件ほどの相談と利用がありましたか。	高校進学に向けた相談支援事業について、相談件数及び貸付件数は以下のとおりです。 ○相談件数1件 ○貸付件数0件	社会福祉協議会
3	フレイル予防の実施は葛コミも始めており、関心も高まりつつあるとのことで、今後も拡充を期待しています。	ご意見ありがとうございます。 フレイル予防事業は、日常生活圏域を基本単位として実施します。 令和2年度は北地域(松浜・南浜・濁川)、令和3年度は北地域と葛塚コミュニティ協議会で実施いたしました。令和4年度は、これまでの2圏域に加え、岡方コミュニティ協議会で実施する予定です。	健康増進係
4	避難所が開設された際に、区役所の担当職員がほとんど何の役にも立たず困ったという話を聞いたが、事前に担当者の仕事・対応などについて研修して、発災時の適切な対応ができるように願っています。	閉庁時の避難所開設は予め指名を受けた市職員(近隣に住む職員)が担当します。毎年、現地確認及び避難所管理運営マニュアル等の確認を行っていますが、これらを万全にし、発災時に適切な対応ができるよう事前準備に努めます。	地域総務課・健康福祉課保護第1、2係
5	推進委員として参加させていただき、このような素晴らしい企画がされていたことを知りました。大変ご苦労様です。このような地域福祉活動があることを、あまり知られていないように思います。勝手に思うところに	ご意見ありがとうございます。 資料の分量が多い上、活字が多くなっておりました。次回資料では、活動の様子を写真なども用いてお伝えするとともに、ポイントを絞り端的にご説明	障がい福祉係

	は、活字が多く読むのがめんどろになるのではないかと思っています。皆がわかり易く、アピール出来ればもっと関心を寄せてくれるのではと思います。	するよう心がけます。	
6	意見ではないが、常設型茶の間R3実施状況の中で、新規の茶の間はあるのか。	常設型の茶の間は7か所で実施されています。そのうち、いきいきサロンみんなの広場（彩野）が、新たに開設された茶の間です。	高齢介護係
7	様々な取り組みが行われています。本当にありがとうございます。もっと高齢者宅への知らせる方法をPRしたらどうでしょうか。ゴミ出し、買い物、庭の草取り、など。	住民主体の支援（訪問型サービスB）についてのご意見ありがとうございます。 ゴミ出しなどのちょっとしたお手伝いを行う団体に対する助成である本事業は現在、3つの団体からご活用いただいています。お手伝い内容のPRはコミ協等の広報紙への掲載やチラシ配布など、それぞれの団体が工夫し実施されていますが、困りごとを抱える高齢者にさらに届くよう、各団体の交流会の情報交換などを通じ、区としてもお手伝いをしていきます。	高齢介護係

【その他のご意見】 ※たくさんのご意見を頂戴しありがとうございました。

・「大学生による家庭介護セミナー」

学生と地域の方々との交流を図るのにとっても有意義な取り組みだと思っています。今後も継続していただけると幸いです。

・全体を通じて、コロナ禍で活動が制約される中、工夫をして事業を進めている状況が伺えました。引き続きの取り組みを期待します。

・今年度もコロナ禍で活動ができないことが多かったと思います。とても良い活動を行っているため、主催者・利用者が継続していくこと。また、より良くしていくためにはどうするかを考えて活動できるように話し合いができるとういと思います。

【協議事項2】 令和3年度 北区健康福祉課主要事業

No.	ご意見	回答	担当
8	個人的には、地域の町なかや、知ってほしいおすすめの所を歩くという、コース別に月1回でも”歩こう会”のような企画があっても良いのではと思います。（月何回でも）地域の新しい魅力発見にもなります。	ご意見ありがとうございます。 令和4年度は、運動推進委員を中心にウォーキングの会を計画しましたが、天候不良により中止となりました。ウォーキングは手軽で効果的な運動で	健康増進係

		す。改めて計画したいと思います。また、ウォーキングの基礎を学ぶ講習会（5月・9月）は継続したいと考えています。	
9	子育て応援カフェ「早通健康福祉会館ベビーカフェびよびよ」の参加者は早通の方のみ？もし参加者の地域がわかったら教えてほしい。	主に早通の方が参加していますが、濁川地区や木崎地区、また聖籠町からの参加者もいらっしゃいました。早通児童センターを利用する中で、事業を知り参加くださったと聞いています。	児童福祉係
10	家庭児童相談室が受けた児童に関する新規相談77件のうち、母親に何らかの障がい（発達障がいなど）がある率はどれくらいあるのでしょうか。（私自身他の区で要対協にかかわっているが、障がいのあるケースが多いので）	保護者についての統計はありませんが、相談の中でさまざまな事情を抱える家庭が多いと感じています。引き続き相談を傾聴し、寄り添い、アドバイスし、関係者による支援を継続していきます。	児童福祉係
11	健康で生活を送るためには、健診や医療を受けたくても行けない人がいる。健康でいるための支援が受けられるように考えていかなければいけない。会場まで送迎をしてくれること、近所の集会場で行うことなどできないか。地域住民に健康でいるための講座などを、小さな集まりから、多くの人へ伝えられる活動が広がることはできないか。	ご意見ありがとうございます。一人でも多くの方に健診を受けていただき、健康状態の把握、病気の早期発見・早期治療ができるよう、様々な取り組みを実施しています。特定健診は委託医療機関で行う健診ですが、医療機関に行くことが困難な方は、往診ができる医療機関と繋がっていただきたいと思います。 また、健康講座は地区担当保健師や運動推進委員にお声掛けください。	健康増進係
12	近年、認知症や生活習慣病等の色々な病気の予防として口腔ケアの重要性が言われております。今後、口腔ケアの大切さ等の指導をお願いしたいと思います。	ご意見ありがとうございます。昨年度は、フレイルチェックに取り組んでいるコミュニティ協議会とタイアップして、口腔機能向上をテーマにフレイル予防教室を実施しました。今後も同様に教室を開催し、口腔ケアの大切さを伝えていきたいと考えています。	健康増進係

【その他のご意見】 ※たくさんのご意見を頂戴しありがとうございました。

・「北区もの忘れ検診」

- ”もの忘れ”という入口から認知機能の低下をしている高齢者の早期発見につなげるというのがとても魅力的だと感じました。また、チラシ、ポスターの作成も非常に有効的だと考えます。
- ・特定検診の受診拒否の理由に通院などが60%とありますが、町内でも健診を勧めると、定期的に血液検査や診察を受けているからという話が出て難しいと感じています。

【協議事項3】令和3年度 北区社会福祉協議会主要事業

No.	ご意見	回答（北区社会福祉協議会）
13	地域福祉計画推進フォーラムや地域福祉研修会について、参加者の人数も多く意見も沢山寄せられていると思いました。その意見は住民の本音だと感じたため、ぜひ取り入れていってほしいです。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。住民（参加者）の声を参考にして、各種事業の具体的な取り組みを検討してまいります。
14	自治会のあり方も、従来のやり方を変える時なのかなと思います。ちょいボランティアのように、ちょい自治会なる、ちょい…方式で気楽にやれる分担式など。誰もがちょい支え合えるような。全戸にアンケートを取るのはどうでしょうか。今現在困っている事や、相談したい事や、提案など。要望でもいいです。各自治会もコロナ禍で予算も時間も余っているでしょうし、作成費にまわして、いろんな意見からヒントが出てくると思います。又、困窮している人にも手が届いていくことと思います。自治会から行政へと連携もスムーズにいけるように。どのようなことを地域住民は望んでいるのか、知ることが出来、困っていること助けてほしいことに、皆で知って、ささえあい助けあいが出来るのではと思います。住民の皆さんから良い案が出ると思います。又、個人情報的に知られたくない事を直接行政へ知らせたい、助けてほしい方は、別封筒などにして住民の声を届ける役目にもしてほしいと思います。よろしくお願いします。	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。自治・町内会長地域福祉研修会のアンケートにおいても、後継者の育成、協力者不足等が課題として挙げられております。今後も研修会の場で運営におけるアイデアやノウハウなど有益な情報提供に努めてまいります。</p> <p>社協では、地域コミュニティ（自治・町内会、コミ協など）における地域福祉活動に対して各種助成を行うだけでなく、自治・町内会が福祉活動を開始・継続していくための相談にも一緒に関わらせていただいています。</p> <p>今後も、こういったご意見を参考にして、住民組織による見守り・交流など地域の力を高める活動に対し、関係機関と連携を図り、自治・町内会の福祉活動の継続支援に取り組んでまいります。</p>
15	支え合いのしくみづくり出前講座について、地域での実施についてバラつきがあると思うが、予定はしていたがコロナ等で中止になってしまったのがどれくらいあったか知りたかった。	<p>地域包括ケア推進に係る生活支援体制整備事業（支え合いのしくみづくり出前講座）について、令和3年度のコロナ等で中止になった件数は、以下のとおりです。</p> <p>○松浜・南浜・濁川圏域 中止 0件 ○葛塚・木崎・早通圏域 中止 1件</p>

		○岡方・長浦圏域 中止 1 件
16	自治会についての役員になる方がいない。同じ人が何年も続けていることは、自治会として成り立たなくなるのではないか。若い人にも参加してもらいやすい仕組みなどを考えて、次のなり手になる方法を考えていくことが出来ると良いと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。 地域福祉座談会や支え合いのしくみづくり会議等において、各地区の実情を踏まえた具体的な取り組みが進められるよう支援を行ってまいります。
17	推進フォーラムのご意見、ご感想を読ませていただき、基調講演、私も拝聴させていただきたく思いました。 「今後フォーラムや講座で取り上げてもらいたいテーマ」記入欄で、新潟市手をつなぐ育成会キャラバン隊「ブリッジ」を取り上げて共生社会実現の一助としてくださいと記入がありました。同感です。機会がありましたらよろしく願います。	貴重なご意見ありがとうございます。 今後の事業推進を行ううえで参考とさせていただきます。
18	全ての事業の参加者が多くいると報告書や写真を通して思いました。高齢者に対する事業が多いため、必然と高齢者の参加が多くなると思います。インターネット利用は少ないため、区だよりやチラシで事業のお知らせを行うのは効果的だと思います。 一方で、学生や働いている人はこれらの事業を知らない人が多いと思います。学生に対しては、学校を通してお知らせをするなど、知って参加してもらえる工夫をすることが大切なのではないかと思えます。また、高齢者に対する事業だけでなく、全世代対象の事業がさらにあったら良いと思いました。そうすることで、自治会役員の方の声にあった後継者の育成や地域共生社会の実現につながるのではないかと思います。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 社会福祉協議会では、高齢者に対する事業のほか、子育て世代を対象とする「子育てサロンぴょんきち」、区民全般を対象とする「各種ボランティア講座」、小・中・高・大学の児童・生徒および住民を対象とした福祉に対する学びの支援（福祉教育推進事業）等、幅広い世代を対象に事業を行っているところです。 委員のご意見にもありました、学校と連携した学生向け事業の周知、多様な世代を対象とした事業の充実について、今後の取り組みの参考にさせていただきます。
19	地域を常に見ようと広報・ホームページなど見ているつもりですが、報告書にあるものがほんの一部の方々だけにしか浸透していないのでは？とつくづく感じました。 努力してコロナ禍でも休んでいない茶の間がどれだけあったのだろう？と関心があります。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 社協事業の説明周知については、ホームページ・SNS（TwitterやFacebook）、広報紙、各種パンフレットなどを活用した分かりやすい情報発信に努めていきます。また、自治・町内会等の集会、関係団体や機関等の

		<p>会議など様々な機会を捉えて社協各種事業の具体的な説明と周知に努めることで、地域福祉活動への理解と参加を促進してまいります。</p> <p>コロナ禍での令和3年度「茶の間の実施状況」については、以下のとおりです。</p> <p>○月1回開催：活動34団体（継続32・新規2）・休止4団体・閉鎖2件</p> <p>○月2回開催：活動3団体（継続2・新規1）・休止3団体</p> <p>また、常設型茶の間7カ所すべて開催を中止しました。</p>
--	--	--

【その他のご意見】※たくさんのご意見を頂戴しありがとうございました。

・「ボランティアカフェ」

私も一度参加したことがあるのですが、資料にも記載してある通り、様々な年代の方が同じ作業を行うことによって、共通の話題で繋がることができるというのが良いなと感じました。

・毎年の北区地域福祉推進フォーラムは、いつも大変勉強になります。